

地方創生先行型交付金事業の効果検証について

交付対象事業 の名称	事業概要	事業内容	事業費 (千円)	本事業における重要業績評価指標(KPI)					外部有識者からの評価		実績値を踏まえた事業の 今後について	
				指標		目標 年月	指標値	実績値	事業の 評価	外部有識者からの意見	今後の 方針	今後の方針の理由
茨城町総合戦略策定事業	人口減少の克服に向け、茨城町人口ビジョン及び茨城町まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定するもの。	茨城町人口ビジョン及び茨城町まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定	9,176	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移住促進事業	基幹産業である農業をはじめ、雇用の充実を図るとともに、本町の魅力をPRし、知名度を高め移住を促進するもの。	定住促進リフォーム補助事業	10,773	指標①	定住した世帯数	H28.3	6世帯	4世帯	総合戦略のKPI達成に有効であった	移住案内パンフレットが、東京都内に設置できていることは評価できる。県内においても設置場所を増やし、PRの強化に努める必要がある。 新規就農者(Uターン者)への支援については、広く周知を図った方がよい。 移住者を暖かく迎え入れることが大切である。	事業の継続	一定の効果が認められたため、事業を継続して実施する。 新規就農者(Uターン者)への支援については、既存の補助事業を活用して事業を実施する。
		新規就農者研修受入れ事業		指標②	新規就農に向けて研修を行っている組数	H28.3	2組	1組				
		空き家バンク整備事業 移住案内パンフレット作成事業		指標③	新規就農者(Uターン者)への支援者数	H28.3	10人	0人				
地域資源を活用した観光振興事業	基幹産業である農業をはじめ、ラムサール条約登録湿地「涸沼」等の地域資源を活用した事業を実施する団体を支援するもの。	農家民泊・民宿による宿泊受入れ事業	11,368	指標①	農家民泊受入人数	H28.3	120人	103人	総合戦略のKPI達成に有効であった	観光ボランティアについて、国際的に知名度が上がってきた涸沼をPRする上で、英語に対応できる方がいるのは心強い。 観光客数が目標77万人に対し、実績値は69万人であった。より多くの観光客を呼び込むため引き続き事業を実施する必要がある。	事業の継続	一定の効果が認められたため、事業を継続して実施する。
		体験型観光農園事業		指標②	体験農園体験者数	H28.3	840人	359人				
		観光ボランティア育成事業		指標③	観光客数	H28.3	77万人	69万人				
少子化対策支援事業	子育て家庭への支援を行うことにより、出生率を引き上げ、少子化に歯止めをかけ、将来に渡って活力ある持続可能なまちづくりを目指すもの。	チャイルドシート購入補助事業 小学生ヘルメット購入補助事業 中学生ヘルメット購入補助事業	2,221	指標①	子育て支援の満足度	H28.3	30%	27.7%	総合戦略のKPI達成に有効であった	より子育て支援の満足度を高めるため、引き続き事業を実施する必要がある。	事業の継続	一定の効果が認められたため、事業を継続して実施する。
ラムサール条約登録湿地「涸沼」を生かした広域観光等推進事業	構成市町(茨城町・鉾田市・大洗町)の行政、民間企業、各団体等からなる「ラムサール条約登録湿地ひぬめの会」を設立し、環境保全・再生、観光振興を図るもの。	ラムサール条約登録湿地ひぬめの会設立・運営事業	7,795	指標①	モニターツアーの参加者数	H28.3	120人	81人	総合戦略のKPI達成に有効であった	開設したホームページについて、随時更新を行うことが大切である。	事業の継続	一定の効果が認められたため、事業を継続して実施する。
		涸沼に関する情報発信事業		指標②	ファムトリップの参加者数	H28.3	20人	22人				
		涸沼を活用した誘客促進事業		指標③	当該地域における観光客動態調査における入込客数	H28.3	535万人	552万人				